



2025年12月23日

各 位

会 社 名 売れるネット広告社グループ株式会社
代 表 者 名 代表取締役社長CEO 加藤公一レオ
(コード番号: 9235 東証グロース)
問 合 せ 先 取 締 役 C F O 植木原宗平
(TEL 092-834-5520)

代表取締役社長CEO加藤公一レオの役員報酬を「年額60万円(実質無報酬)」へ減額し、

「約4,000万円」を成長投資へ直結させる決定に関するお知らせ

～株主価値最大化に向けた経営トップ自らの覚悟～



～株主価値最大化に向けた経営トップ自らの覚悟～

売れるネット広告社グループ株式会社（本社：福岡県福岡市、代表取締役社長CEO：加藤公一レオ、以下「当社」）は、代表取締役社長CEO加藤公一レオ本人からの「株主への利益還元を何よりも最優先したい」という強い申し出を受理し、当期役員報酬を年額60万円（月額5万円）に減額することを2025年10月27日に決定いたしました。

これは、代表取締役である加藤公一レオ自身が、前年実績で年額約4,000万円相当の自身の報酬を実質的に減額し、その原資を当社の「成長投資」へ直結させることで、株主価値の最大化を何よりも最優先するという、強固なコミットメントを示すものです。

1. 代表取締役社長CEO加藤公一レオからのコメント

株主・投資家の皆様へ。

私、加藤公一レオは、当社の筆頭株主（保有比率64%以上）であり、創業者です。私は、役員報酬という

『個人の収入』には一切固執しておりません。私の最大の使命は、当社の企業価値を劇的に向上させ、株主の皆様に報いることです。

その覚悟を行動で示すため、今期の私の役員報酬を『年額 60 万円（月額 5 万円）』といたしました。実質的な無報酬（ミニマム賃金以下）です。

私が受け取るはずだった約 4,000 万円は、すべて未来への投資に回します。経営トップである私が自らの身を削ることで、徹底したコスト意識を全社に浸透させると同時に、浮いたコストを即座に収益力強化につなげます。

2. 改定の目的とインパクト

本改定により、年間で約 4,000 万円規模の成長投資効果が発生いたします。

これは、以下の用途へ戦略的に配分します。

成長分野への集中投資：原資を、即効性のあるマーケティング施策および優秀な人材確保への投資に振り向け、売上拡大を加速させます。

3. 改定の内容

- 対象者：代表取締役社長 CEO 加藤公一レオ
- 改定後の報酬額：年額 60 万円（月額 5 万円）
- 適用期間：2025 年 11 月～2026 年 10 月（1 年間）

4. 業績への影響

本件による当社の連結業績に与える影響は現時点では軽微と考えておりますが、現在進行中である 2026 年 7 月期第 2 四半期の進捗を含めた通期業績予想への具体的な修正数値について、本件によるプラス効果と事業進捗を精査した上で、開示すべき事項が生じた場合には速やかにお知らせいたします。

以上